

昭和52年3月15日(火)

酒々井町 郷土研究会会報

第1号
昭和52年3月15日
行研究部
会務総務部
発行

揮ふし白銀の朝に

野草観察の会

酒々井町郷土研究会誕生

野草観察の会

酒々井町郷土研究会誕生
。会員一〇六名
。会長に相京晴次氏
。同好者が集まって酒々井地方
に關する歴史、地誌、考古、
民俗、風俗等の事柄について
調査研究し、郷土文化の向上
發展に努める

会長就任にあたって

相京 晴次

第一回

三月二十三日(水)
青年研修所(午後一時三十分)
集合

中学校下り

根古屋方面(午後四時解散)
主に田んぼのまわり、山み
斜面の野草を観察(まじょう)

第二回

四月十七日(日)
国鉄酒々井駅南口集合

東酒々井から民上方面一週。

春らん・金らん・銀らん等!!

第三回

五月二十九日(日)
京成酒々井駅前集合中川(中平橋)平笠方面
花菖蒲の名前と覚えましょう。

今後は総会に於いて選任され
ました後員と共に、会員の尊様
の意見を尊重し、会員相互の親
睦を図りながら会の運営に當り
て行きたく存じております。
皆様のご意見、ご希望と地区運
営委員を通じ、或いは直接な
如きで聞く存じております。
どうぞよろしく。

皆さん!
市一諸に

野草を尋ねて見て、と思ひ左記の
通り計画をしました。今日はそく(了)野草
会員外の方の傍参加も大いに
歓迎いたします。雨天の中止
へ昼食代を含めます。

多く、又隠れた珍らしい野草
もありました。今日はそく(了)野草
会員外の方の傍参加も大いに
歓迎いたします。雨天の中止
へ昼食代を含めます。

町外史跡見学会

期日 四月五日と八日の二回
会員各三八名 先着順締切
会員一人につき一〇〇円
会費(昼食代を含めます)

集合場所 町後陽前広場
午時間(午前八時三十分集合
九時本発車)集合

マコース 船橋市郷土資料館
二宮神社

鎌ヶ谷大佛
市川博物館
小金井駒牧
習志野市森林公園

綿切日(三月未定)
町のバスを使います。

小雨決行です。五日と八日の両日の
都合のよい日を選んで、お電話で申込んで下さい。尚会費は当日徴収いたします。
○次回の史跡見学会予定
○滑河観音(乞巧期待)
○佐原伊能忠敬旧宅
○神崎神社
○觀福寺
○大川下り谷上り下台
○墨東伝院
○馬橋香取神社(昼食)
○経胤寺
○解散

町内外史跡見学会へお誘いします。多數の方々の頂参加を期待して、次の様な計画を立てました。

今年から始まり、市史跡めぐりも
同好の方のお顔も覚えて、舉しき
が増してきました。道すがら
野草の説明をして下さる方や、
野草の説明をして下さる方や、
等お友達が来るまでは、スケッチ
本、スケッチブック等お友達が来るま
で、又小学校の郷土クラブの子供達、先生の熱心に樂
しそうな顔、三種類の顔
史跡めぐりで、又皆さんには
お逢いします。

ハイキング(教育委員会主催)
ハイキング(教育委員会主催)
ハイキング(教育委員会主催)

昨年から始まり、市史跡めぐりも
同好の方のお顔も覚えて、舉しき
が増してきました。道すがら
野草の説明をして下さる方や、
野草の説明をして下さる方や、
等お友達が来るまでは、スケッチ
本、スケッチブック等お友達が来るま
で、又小学校の郷土クラブの子供達、先生の熱心に樂
しそうな顔、三種類の顔
史跡めぐりで、又皆さんには
お逢いします。

町内史跡めぐり

郷土研 同誌

酒々井町郷土研究会 役員名簿 552.3			
役職	氏名	住所	TEL
			部会 業務
会長	相 京 晴次		
副 本 内 忠治郎			
副 田 善三郎			
監事	藤 崎 善学		
・ 加 川 治良			
会計	細 川 都紀夫		
運営顧	押 尾 克己		
・ 石 渡 朝次郎			
・ 木 内 達彦			
・ 谷 川 茂二			
・ 石 渡 一郎			
・ 藤 原 正			
・ 斎 藤 一郎			
・ 藤 川 正美			
・ 奥 子 千鶴子			
・ 金 杉 啓恵子			
・ 会 田 敏雄			
・ 福 田 豊吉			
・ 相 京 幸一			
・ 吉 因 一雄			
・ 寒 郡 義一			
・ 子 安 とよ			
・ 福 田 せつ			

- 一月二十三日 (創立総会)
- 酒々井町青年研修所に於て開会式を行ひ左記の通り承認
- 一、会則の承認
- 二、昭和五十二年度事業計画の承認
- 三、昭和五十二年度予算の承認
- 四、役員の選出

第一回運営委員会

生物部会

総務部会

役場会議室(秘室)

青年研修所にて
PM 一時三十分
出席者 十六名

野草観察会のコース、日程
等について
PM 一時三十分
出席者 六名

一、史跡見学会日程の決定について
二、見学会役員の分担について
三、総務部会分担について
四、会報の発行について

- 一、町外史跡見学会のコースと実施日について
- 二、町内史跡めぐりのコースと実施日について
- 三、植物(野草)見学会について
- 四、部会組織づくりについて
- 五、会報第一号発行について

以上の議案に対し一二三については原案通り決定。四については別記通り決定。町長教育長の祝辞もいただき折りからの大雪の感激も加わり去席者四十余名なじやかに懇談会に酔う大盛會

野草の観察は一年中を通して観察が必要であるが、初めは必ず名前を覚えるという一步から出発し同好の仲間を集めようという結論に達した。参された金杉氏の野草好きの新聞の切抜きや野草の本を持ち意気いに感心したり同じ趣味を持つ仲間に集まつた。時間の経つのも忘れての樂しみを味合う。同じくまだまだめずらしくい野草があらんただが教えられると根こそぎで誰れにもしゃべらないんだが、

- ・3月23日(木)野草観察会
- ・4月1日(火)第1回野草観察会
- ・4月5日(水)町外史跡めぐり(A)
- ・4月8日(土)町外史跡めぐり(B)
- ・4月10日(日)ハイキング
- ・4月17日(日)野草観察会
- ・4月22日(日)雨の野草観察会
- ・4月29日(日)第3回野草観察会
- ・5月3日(日)第4回野草観察会

忘
れ
な
い

- 一、以上の方に於て協議別記の通り決定
- 二、実務に移る。

かたくりの花を見つけましたよ

丁度

史跡集二(佐倉七牧) 三・五〇〇円
酒々井町史編さん委員会(町役場内)

酒々井町史 発刊
編集後記

初春の候といえ、まだ寒さが続く折柄会員の皆様には市役所と拜顕申し上げます。手が痛くならほどがんばって書きました。どうぞお手やわらかに見て楽しめた。モドモドといふ

酒匂町郷土研究会 資料

(順不同)

1 木内忠治郎	菅原正	57 金杉智恵子	85 相京晴次
2 鰐園嘉佑	有子豊雄	58 柏木光子	86 川吉正
3 柳尾克己	子藤喜一郎	59 白石正雄	87 杉浦重剛
4 酒井憲法	齐藤一郎	60 鈴木金子	88 相京幸一
5 青柳翠男	床島大治	61 宇佐見喜吾	89 相京正彌
6 京曾五人	武毛清治	62 香木幸子	90 錦雲正
7 鶴園絹子	朝増伊之助	63 関田まつ	91 田仲健正
8 若林暢弘	王井旭	64 加瀬保	92 河島重雄
9 小倉礼子	寺井一美	65 会田秀雄	93 高橋健
10 石渡朝治郎	京澤忠太郎	66 松本鉄子	94 加川治良
11 大川熊雄	京澤和治	67 福田豊吉	95 沖田義三郎
12 田村直子	京澤四九三	68 富沢勝実	96 高峰朝子
13 木内達彦	小川寅乃	69 錦雲実	97 喜田一雄
14 莎中村武夫	京澤徳雄	70 川今子	98 宮川義典
15 中村寛	京澤和二	71 野谷敏子	99 宮田久仁
16 岩田堅	川正美	72 福田忠夫	100 福田富治
17 佐藤康子	左近嘉一	73 小坂泰久	101 喜田義一
18 和田綱雄	小別当光義	74 吉田千代	102 寒部義一
19 石井七郎	中川隆義	75 山倉清孝	103 海保芳雄
20 藤崎達男	中真子千鶴子	76 相京三郎	104 大越健男
21 青木不二夫	堺本泰洋	77 木村上子	105 檀谷義一
22 川嶋計介	高原章津	78 佐瀬恵雄	106 大谷三郎
23 釜川茂一郎	新原明子	79 松本知子	107 島田清
24 鈴木忠一	中野真和	80 福田セツ	108
25 藤崎喜学	飯塚伸	81 細河政美	109
26 石渡喜一郎	北原光枝	82 森田昭馬	110
27 竹田義一郎	木内常武	83 清宮芳衛	111
28 子安義実	木内武	84 高橋政光	112